



いあつわし

皆様には、清々しく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年は東日本大震災による甚大な被害に加え、放射能汚染による不安が日本全土を覆っています。

私も昨年暮れに現地を視察、二日も早い復興と放射能問題の解決を願い、少しでも力になれるよう頑張りたいと思っています。

23年度福岡市民意識調査により

「福岡に住み続けたい」と思っている人が92%にのぼることが明らかになりました。その理由として①食べ物新鮮で豊富、②買い物に便利、③自然が豊か…のほか「自然災害の少なさ」も多くありました。

しかし、おいしくて新鮮な農産物や海産物の生産地では、高齢化や後継者不足で、これからの供給に不安があります。

都心部の交通の利便性は図られています、郊外ではバス路線の廃止等による交通空白地域が生じています。

また、地域「コミュニティ」が薄らいでいくなか、大災害時の防災や、防犯体制も万全とはとてもいえない状況です。

アジアの玄関口として重要性を増す福岡の将来と

「もっと住みやすい福岡市」にするために知恵を絞り努力したいと考えています。議席を与えていただいた皆様方のご期待に酬いるためにも

精一杯頑張っていく決意でございます。

尚一層のご支援にご指導をお願い申し上げます。

大原やすお



人と環境と都市が調和のとれたまち

地域の方々と一緒に取り組んでいます。

大原やすお 絆ネットワーク 市政報告



福岡市が目指している「人と環境と都市が調和のとれたまち」を実現していくために具体的には現在次のような事業が進められています。

1 福岡市博物館リニューアル工事

- ・本年度は空調機器の更新工事に併せて「アジアの遊び」をテーマに体験学習室の移設拡充
 - ・市民交流室の新設
 - ・授乳室・救護室の新設
 - ・飲食可能スペースの新設
 - ・等の付帯施設工事も進んでいます。
- これにより利用者だけでなく、外国人を含めた観光客にも来館して頂くことも目的としています。

2 地下鉄七隈線延伸

沿線住民からの要望が強い天神南駅〜博多駅ルートの早期実現に向け、交通対策特別委員会では国に対し事業化への予算要望をすることになりました。開業まで十年の月日がかかる予定ですが、一年でも早く開業できるように努力をします。

早良区の将来像を提言

大原議員ら区の市議団

早良区の将来像「ひと・みず・ひかりが光り輝くふれあいと交流のあるまち」の実現に向けて早良区市議会議員団が、これを「要望書」として、このほど市執行部へ提出しました。同要望書は全十四項目で、主な内容は次の通りです。

要望書内容

- ・早良区南部地域の振興策について
区南部の豊かな自然を生かしつつ、地域の人口減少を解消する方策等、市街地調整区域内のまちづくりの在り方を含め、活力ある地域振興策を検討すること。
- ・地域交流センターの建設
設置場所の調査・確定を早急に進め、地域交流拠点施設として整備に着手すること。
- ・運動公園の早期整備及び身近な公園の整備
身近な憩いとスポーツレクリエーションの場として、また災害時避難場所となる運動公園の早期整備を図ること。

副都心西新・藤崎地区の課題への取り組み

海浜都市シーサイドももちと連携を強化するため、交通の利便性向上などの方策を検討すること。また、西新庁舎跡地の有効利用、商店街の活性化・連携の強化等早急な対策に取り組むこと。

市議団では進行を見守りながら実現に向け推進してまいります。

驚異の教育方法を視察(H23年10月) 「ヨコミネ式教育法」実践保育園

驚異の教育方法といわれる「ヨコミネ式教育法」を実践している鹿児島県志布志市の通山保育園・伊崎田保育園を超党派県議・市議で視察しました。

「子どもはみんな伸びる芽をもっている」「すべての子どもは天才である」をスローガンに幼児期に「読み・書き・そろばん」の基礎学力を身に付け、併せて運動や音楽の能力も伸ばしていくという教育法です。

保育園年長さんは漢字の書き取りや作文を書くなど、自学自習で学んでいます。運動時間は全園児が、逆立ちで歩いたり横転したり跳び箱を飛んだりと跳ねまわって



いました。楽器の演奏も素晴らしいものでした。横峯理事長に「将来、子どもたちにどんな期待をしていますか?」と問いかけてみました。答えは「子どもたちが有名校に進学したり出世したりすることに期待はしていません。巡り逢った境遇のなかでそれぞれの能力を十分発揮して世の中の役に立つてもらいたいだけです。」

復興を願い被災地を視察(H23年12月) 被災後九カ月の気仙沼市

東日本大震災は津波と火災で死者・行方不明者1400名を超す悲劇を気仙沼市にもたらしました。



被災地に立つ大原議員

市街地のほとんどは津波に襲われ壊滅的な被害を受け、残った何棟もの大きなコンクリートの建物は、鉄骨や鉄筋がむき出しで津波の威力をまざまざと感じさせられました。家も車も何もかもが残骸となった瓦礫の大きな山が何十か所も出来ていました。

働するまでにはかなりの月日がかかりました。その間、若い人の雇用の場がなくなり転出してしまふのではないかと心配の聲が聞かれました。こうした心配と不安のなか「今年も本市でのカツオの水揚げが日本一になった。」との朗報は、復興に弾みがついたのではないかと思います。

本市の基幹産業の漁業も大きな被害を受け、漁港は地盤沈下したものの漁船を横付けすることは出来るそうです。しかしながら、水産加工の工場は全て壊滅的で再稼働するまでにはかなりの月日がかかりました。その間、若い人の雇用の場がなくなり転出してしまふのではないかと心配の聲が聞かれました。



JR気仙沼駅に「絆」の文字が

大原やすお 絆ネットワーク 活動報告



女性パワーはすごい! 大盛況のバスハイク



果樹園で梨などを試食

来てくださる方の心配をよそに、当日はバス三台、二二〇名ものご参加をいただきました。伊万里・加部島・唐津と食事や買い物を楽しみました。車中では歌もうたったりと日常からちよつと離れた一日。それにしても女性のパワーはすごい! 大原議員一緒にがんばりましょう!

建設的な意見や要望が 各地域で座談会

議席を頂いたその日から、議員として専心努力を続けています。その活動報告を行い地域のみな様のご意見やご要望をいただきたく座談会を行っています。十一月には内野地区でたくさんの方にご出席いただきました。(写真)



新春の集いにもご参加を!

新年にあたり、みな様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。みな様方の力強いご支援に心より感謝申し上げます。大原議員もみな様と地域のお役に立てるよう努力を重ねておりますが新年にあたり決意を新たに頑張つてまいる覚悟でございます。きたる「新春の集い」にも、ぜひご出席いただき、大原議員に激励とご指導を賜りたくお願い申し上げます。

2012 大原やすお 後援会
新春の集い
■日時/平成24年1月28日(土) 午後1時より
■場所/西新パレス
福岡市早良区西新2丁目10-1 TEL.092-841-2251
■会費/お一人様 1,000円(当日会場で)

後援会長 重松森雄